

# 世界遺産へ 今、心に刻みたい“声”



～望月アナによる療養所入所者文芸作品の朗読と  
学芸員とのフリートーク～

NHK岡山放送局 アナウンサー  
望月 啓太さん

\*朗読・フリートーク\*

昭和52年山梨県甲府市生まれ。  
平成12年にNHKに入局後、熊本、前橋を経て  
東京へ。全国放送では「おはよう日本(スポーツ)」  
「NHK正午のニュース(土日祝)」などを担当した。  
平成30年4月に岡山赴任。  
夕方ニュース「もぎたて！」キャスター。  
ハンセン病元患者の手記を朗読するコーナーを自ら  
企画制作している。

NHK岡山放送局 アナウンサー  
望月 啓太さん  
長島愛生園歴史館学芸員  
田村 朋久さん  
邑久光明園社会交流会館学芸員  
太田 由加利さん

日時 3/14 (土)  
13:30～15:00

定員 80名  
(無料・先着順・要事前申込)

場所 岡山県立図書館  
デジタル情報シアター  
〒700-0823  
岡山市北区丸の内2-6-30  
(県庁前バス停下車すぐ)

世界の記憶へ  
～ハンセン病元患者たちの思い～

たたかいの記録より / 吉成 稔



Hansen's Disease Sanatoria  
World Heritage Promotion Council

# 未来につなげたい、大切な記憶

3月14日(土) 朗読会

## 朗読会内容

長島愛生園、邑久光明園入所者の文芸作品の朗読を通してハンセン病療養所での入所者の思いを共有します。作品の背景にある療養所へのハンセン病患者強制・絶対隔離や療養所内での終生隔離の実相を学芸員が伝え、これらが記された歴史的記録物のユネスコ世界の記憶への登録の可能性と意義を語ります。家族や社会との関係が記された文芸作品も紹介し、入所者が国の隔離政策によりこれらとの関係を断たれた点にも焦点をあてます。また、当日はフリートークの中で「世界の記憶へ」番組制作秘話も披露いただく予定です。



## 参加申込書

申込締切 **3月12日(木)午後5時**

**\*先着80人で申し込みを締め切ります。お早めにお申し込みください。**

申込方法 ①**郵送** 〒701-4501岡山県瀬戸内市邑久町虫明6253番地 NPO法人事務局宛

②**FAX** 0869-24-8873 (付け紙不要)

③**メール** [hansen-wh.jp@aioros.ocn.ne.jp](mailto:hansen-wh.jp@aioros.ocn.ne.jp)

④**告知サイトPeatix** オンライン申し込みはこちら→



氏名(名称)	(ほか 名)
当日連絡先(携帯電話番号)	
朗読会を何で知りましたか? (複数回答可)	<input type="checkbox"/> 公民館等のチラシ <input type="checkbox"/> マスコミ報道 <input type="checkbox"/> NPOのSNS <input type="checkbox"/> NPOからのチラシ <input type="checkbox"/> NPOのホームページ <input type="checkbox"/> その他

\*お問合せ NPO法人事務局 TEL0869-24-8872

\*インターネット上のイベント告知サイトPeatixにも申込フォームを用意しておりますのでご利用ください。

(お申込みの際にはPeatixへのログインが必要です。)

\*収集した個人情報は、この朗読会の運営を目的としてのみ利用いたします。

\*お車でご来場の方は県立図書館または県庁外来駐車場をご利用ください。

### NHK「世界の記憶へ」紹介

一昨年5月、長島架橋30年の取材で少女の手記に触れ、聞いてみると日の目を見ない膨大な手記があることが判明。「これは伝えねば」と30回の朗読シリーズを企画し、翌6月から夕方のニュース番組「もぎたて!」で放送しました。毎回、少年時代から現代にかけたテーマに沿って田村学芸員、太田学芸員が選んだ手記を朗読。視聴者の心に残るよう当時の記録写真や映像を編集で加え、6分程度の企画にしました。今年度は、大島青松園がある高松局に呼びかけて、それぞれの企画を交換しながら2つの放送局で随時放送してきました。このコーナーをきっかけに療養所を訪れる方々もいるそうです。(アナウンサー望月啓太)

